

## 田辺市行政改革第3次実施計画の取組成果について

田辺市では、平成18年に策定した「田辺市行政改革大綱」に基づき、「田辺市行政改革第1次実施計画」（平成17年度～20年度）、「田辺市行政改革第2次実施計画」（平成21年度～25年度）終了後も、引き続き「田辺市行政改革大綱（改定版）」に基づき、平成26年度からの3年間を計画期間とした「田辺市行政改革第3次実施計画」を策定し、鋭意取組を推進してきましたが、本計画は平成28年度（平成29年3月末）をもって終了したことから、この3年間の取組成果を取りまとめました。

本計画に登載した取組項目45項目のうち、32項目（71.1%）について目標達成（おおむね達成を含む。）となっています。残る13項目については未達成となりましたが、取組を推進したものの目標到達には至らなかったもののほか、状況の変化等により当初設定した目標への到達が適当でないとは判断したものなどとなっています。また、本計画に登載した項目のうち、引き続き取組が必要と判断した項目については、次期計画へ位置づけ、更なる取組を推進することとします。

### 1. 行政改革への取組経過について

本市における行政改革への取組経過の概要については、下記のとおりです。

年 月	内 容
平成17年5月	田辺市行政改革推進本部設置
平成18年3月	「田辺市行政改革大綱」策定 「田辺市定員適正化計画」策定
平成18年6月	「田辺市行政改革第1次実施計画」策定
平成18年10月	「田辺市財政健全化計画」策定
平成21年3月	「田辺市行政改革第1次実施計画」終了 「田辺市行政改革第2次実施計画」策定
平成21年10月	「田辺市第2次定員適正化計画」策定
平成26年3月	「田辺市行政改革第2次実施計画」終了 「田辺市行政改革大綱（改定版）」策定 「田辺市行政改革第3次実施計画」策定
平成29年3月	「田辺市行政改革第3次実施計画」終了 「田辺市第2次行政改革大綱」策定 「田辺市行政改革第4次実施計画」策定

## 2. 第3次実施計画の進捗推移について

本計画に位置づけた各取組項目については、毎年度3月末にその進捗状況に係る調査を行うとともに、取組が遅れている項目等については、担当部署とその対応等に係る検討を行うなど適正な進行管理に努めました。また、行政運営の透明性確保の観点から、毎年度の進捗状況についてはホームページ等で公表を行ってきました。

なお、各年度における取組項目数、目標到達・未到達数、進捗率、財政効果額の推移については下記のとおりです。

### ●取組項目数、目標到達・未到達数、進捗率、財政効果額の推移

	取組項目数	目標到達	目標未到達	進捗率 (%)	財政効果額 (千円)
平成27年3月末	45	12	33	26.7	141,988
平成28年3月末	45	17	28	37.8	185,065
平成28年度末	45	32	13	71.1	444,381

※計画策定後、新規取組項目を追加したため、項目数が増加しています。

平成27年度までは3月末時点での状況、平成28年度については最終の決算時点（5月末）の状況となっています。

「目標未到達」には、未着手、検討・協議中、取組中を含みます。

「進捗率」は、項目による進捗率（目標到達数を全体数で除したもの）となっています。

「財政効果額」については判明しているもののみ積算しており、歳出削減額及び歳入面の効果額の合計となっています。

## 3. 第3次実施計画の主な取組成果について

本計画における主な取組成果については下記のとおりです。

### (1) 住民参画と協働の推進（財政効果額：－千円）

#### 《基本的な考え方》

全ての公共サービスについて、行政と民間との役割、機能の分担や相互の協働のあり方を検証し、住民団体をはじめNPOや企業等の参画の可能性を検討するとともに、これら団体との連携・支援体制の強化を推進する。

#### 《主な取組成果》

- ・図書館雑誌へのスポンサー制度の導入
- ・「縁」パワーメント講座の開催
- ・公民館活性化モデル事業の実施
- ・「田辺市市民活動促進指針」「田辺市協働推進指針」の見直し

### (2) 民間委託等の推進（財政効果額：47,340千円）

#### 《基本的な考え方》

定型的な業務を含めた事務・事業全般にわたり、行政主体の妥当性について検証する

とともに、民間委託等について積極的に検討する。また、全ての公の施設について、指定管理者制度の導入について検討を進めるとともに、導入施設においては適切なモニタリングを実施する。

#### 《主な取組成果》

- ・資源ごみ拠点回収業務の民間委託の実施
- ・まろみ保育所の民設運営の実施

### (3) 説明責任の確保と住民意見の反映（財政効果額： ー 千円）

#### 《基本的な考え方》

事務事業の執行にあたっては、常に情報の公開に努めるとともに、広く意見を収集し反映できる体制を構築する。審議会等の委員については、公募枠を設けて広く市民の積極的な参画を図るとともに、女性委員の参画を推進する。

#### 《主な取組成果》

- ・「市長ふれあい公民館」、「田辺っ子ふれあい交流」の開催
- ・twitter 及び facebook の拡充
- ・まちづくり報告会の開催

### (4) 環境に配慮した行政の推進（財政効果額： ー 千円）

#### 《基本的な考え方》

日常的な省資源、新・省エネルギーの取組等、行政活動における環境負荷の低減や、地域における啓発活動・実践活動の推進等に努める。

#### 《主な取組成果》

- ・公用車への低公害車の導入
- ・老朽エアコンの更新
- ・公共施設への太陽光発電設備の導入

### (5) 事務事業の見直し（財政効果額：4,474 千円）

#### 《基本的な考え方》

すべての事務事業について常に見直しを行いながら、廃止、統合や新たな事務事業への転換等を積極的に推進する。また、ファシリティマネジメントの考え方を取り入れながら、公有財産を有効・適切に整備・計画・運営・管理するとともに、整理統合についても検討を行う。

#### 《主な取組成果》

- ・固定資産台帳の整備
- ・まろみ保育所の民間移譲
- ・中辺路学校給食調理場と大塔給食センターの統合

### (6) 人材育成と人材確保の推進（財政効果額： ー 千円）

#### 《基本的な考え方》

人材育成の観点に立った人事管理、職場風土や仕事の推進プロセスの改善等を行うとともに、適正な人事評価制度の検討、運用を進める。また、職員の能力の開発に努めるとともに、モチベーションの向上、改革意識の醸成に取り組む。

### 《主な取組成果》

- ・ 田辺市人材育成基本方針の改定
- ・ 職員研修計画に基づく職員研修の実施

## (7) 情報化の推進（財政効果額：－ 千円）

### 《基本的な考え方》

庁内個別システムやデータベースについては、統合・整理し、効率的なシステム構築を図る。さらに行政手続きのオンライン化に努めるとともに、情報基盤の整備により、住民の利便性の向上を目指した電子自治体の構築を推進する。また、個人情報をはじめ行政運営に必要な情報のセキュリティ確保に最大限に取り組む。

### 《主な取組成果》

情報セキュリティポリシーに基づく監査計画の策定を検討中

## (8) 市民サービスの向上と安全・安心の実現（財政効果額：6,850 千円）

### 《基本的な考え方》

窓口等における市民の利便性・快適性の向上に努めるとともに、個々の市民サービスを見つめ直し、質的改善を図ります。また、情報伝達手段の許可等に努めるほか、市民の防災意識の向上を図ります。

### 《主な取組成果》

- ・ 新消防庁舎建設に合わせた組織体制の強化
- ・ 田辺市消防本部と白浜町消防本部による指令共同運用
- ・ 防災学習会等の充実

## (9) 組織機構の見直し（財政効果額：－ 千円）

### 《基本的な考え方》

政策・施策体系や地域性に対応した組織・機構の構築を目指し、住民ニーズの変化等への柔軟な対応と迅速な意思決定が可能な組織編成を構築する。

第3セクター等の市関係団体について組織の見直しや経営の合理化に取り組む。

### 《主な取組成果》

- ・ 組織・機構改革の実施

## (10) 定員管理の適正化（財政効果額：189,800 千円）

### 《基本的な考え方》

具体的な数値目標を設定した「田辺市定員適正化計画」に基づき、職員の適正な定員管理に努める。また、適正な補充による職員構成管理を実施する。

### 《主な取組成果》

- ・ 「田辺市第3次定員適正化計画」の策定及び計画の実施

## (11) 給与の適正化（財政効果額：－ 千円）

### 《基本的な考え方》

業務内容等を踏まえつつ、給与制度と水準、その運用のあり方について検討し、制度の構築と運用の適正化を推進する。また、諸手当の支給のあり方等について総合的に検

討し、制度の主旨に合致しないものやその支出方法、金額が適切でないものについて見直しを図る。

#### 《主な取組成果》

平成 28 年度は、世界遺産追加登録をはじめ、関連イベントの実施等により、計画未達成となった。

### (12) 経費の節減合理化等財政の健全化（財政効果額：195,917 千円）

#### 《基本的な考え方》

全ての経常的経費について積極的に節減合理化を図るとともに、補助金等についてその必要性や費用対効果等を検証し、さらなる整理・合理化を推進する。また、各種収入について徴収率の向上を図るなど自主財源の確保に努める。

#### 《主な取組成果》

- ・徴収率（市税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料）の向上
- ・財政指標（実質公債費比率）の改善

## 4. 第 3 次実施計画の総括及び今後の取組について

本計画では、「行政改革大綱（改定版）」に位置づけている 12 の重点項目に基づき取組を進めた結果、目標達成（概ね達成を含む。）となった取組項目は全体の 71.1%となり、総額 2 億 9,452 万 6 千円（累計ベース：4 億 4,438 万 1 千円）にのぼる財政効果が得られました。

また、経費削減や自主財源確保等の財政的な効果だけでなく、環境負荷の低減や市有施設の適正管理を図るとともに、消防組織体制の強化等による安全・安心の実現など、3 年間にわたる計画の推進により、一定の成果が得られたものと考えています。

しかし、これまで取り組んできた、事務事業やコストの見直し、経費削減などを主眼とした量的な行政改革については、今後も継続して取り組んでいく必要がありますが、限られた経営資源を適切かつ有効に活用し、市民が満足する行政サービスを、よりの確に、より効率的に、より迅速に提供できる質的な行政改革も合わせて行い、成果の向上を重視した経営型の行政運営が必要となっています。

こうした状況を踏まえ、これまでの「田辺市行政改革大綱（改定版）」を見直し、新たな視点も取り入れながら「田辺市第 2 次行政改革大綱」を策定するとともに、これに基づき平成 29 年度からの 5 年間の計画期間とする「田辺市行政改革第 4 次実施計画」を策定しました。本計画では、「市民と共に進める地域づくり」「質の高い行政サービスづくり」「健全で活力のある市役所づくり」を推進項目として取り組むとともに、第 3 次実施計画に登載した項目のうち、取組内容や目標等を見直し、引き続き取り組むこととした項目を含め、更なる行政改革の推進に取り組んでまいります。